



感染症対策、頑張っています！

学校が再開されてしばらく経ち、子どもたちも徐々に日常のペースを取り戻してきたようです。

コロナに負けないひがしっこ

ひと うで いっぽんぶんはな
ひ…人とは腕一本分離れよう

がっこう き まど ぜんぶ あ
が…学校へ来たら窓を全部開けよう

てあら
し…しっかり手洗い、うがいをしよう

はな まな あ
つ…つくえを離して、学び合おう

こえ あ き つ
こ…声をかけ合い、気を付けよう



学校では『コロナに負けないひがしっこ』の約束に取り組み、**感染症対策の行動も定着**してきたように感じます。子どもたちの下校後はドアの把手や手すりなど共用部分の消毒を行い、職員室も感染予防の亚克力板等を設置するなど、感染予防に努めています。

そんな中、現在課題となっているのは、熱中症対策との共存です。先日も、3年生

が社会科の地域学習で校区内に出かけました。事前に担任が下見を行い休憩場所の確認をするとともに、帽子をかぶり水筒を持参するなど熱中症対策を行いましたが、暑い日になったため、水分補給を十分にし、日陰で休憩するなど工夫した上で、さらに予定を短く切り上げて戻ってきました。このように、臨機応変の対応が、今後必要となります。子どもたちには、体育や休み時間で外に出る時には、マスクをはずしてよいと話しています。先日、教育委員会から「登下校時もマスクをはずしてもよいこととします」と連絡がありましたが、そんな時には、ソーシャルディスタンスを確保し密を避けることを意識しなければなりません。子どもたちの健康と命を守るため取り組みを続けるとともに、子どもたちが**自ら判断し自らを守る**行動をとれるよう指導を続けてまいります。引き続きご協力のほど、お願いいたします。

臨時休業後の『学びの保障』について

学校教育活動は、文部科学省の定める学習指導要領にのっとって行われています。その指導要領には、「標準授業時数（年間に行うべき授業数）」が、学年ごとに下の表のとおり定められています。

学 年	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生
標準授業時数	850 時間	910 時間	980 時間	1015 時間	1015 時間	1015 時間

今年度は、4月途中から5月途中まで臨時休業があり授業ができなかったために、例年より授業時数が減っています。しかし、臨時休業明けの分散登校でも授業をし、夏休みや冬休みを短くする措置をとることにより、今のところ、内部東小は下表のとおり授業時数が確保できる見込みです。

学 年	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生
見込み授業時数	895 時間	955 時間	1025 時間	1060 時間	1048 時間	1024 時間

自然教室や修学旅行等の時間をのぞくため5,6年については時数が減りますが、このまま臨時休業に入ることがなければ、**学習指導要領に定められた標準授業時数は確保できる**見込みです。

「今のところ標準授業時数を確保できる」ということは、裏を返せば、「普段の年は標準授業時数以上に授業を行っていた」、ということです。そのため、ある程度ゆとりをもって、各種行事を実施したり、行事等に向けた準備に時間をかけたり、家庭訪問・個別懇談・教員研修などの折に授業をカットしたりしても、標準授業時数を十分確保できていました。また、学習内容の習得や定着にじっくりと時間をかけることができました。

今年度は、標準授業時数を確保できるといっても、ゆとりがあるとは言えない現状であることから、子どもたちの学びを保障するために、**授業時数の確保**と、**学習内容の習得や定着**に力を注いでまいります。その方法として、以下のことに取り組んでいきます。

各種行事の見直しを行います

例年体育館で行っていた「観劇」のように、感染予防の観点から中止せざるを得ない行事もあります。今後も、学校、地域、市全体の行事など、見直しを行うことも出てくると予想されます。

その一方で、運動会や6年生を送る会、そして卒業式など、子どもたちの経験や達成感のために、ぜひ実施したい行事もあります。感染予防、熱中症対策、授業時数の確保、そして子どもたちの意欲といった様々な条件を検討しながら、感染拡大の状況や教育委員会の通知なども注視し、実施の可否や実施方法の工夫について考えていきます。



ただし、各種行事を実施する場合も、その準備にかけていた時間をできるだけ短縮し、授業時数の確保に努めてまいります。

授業カットを、極力行いません

すでにお伝えした通り、個別懇談については夏季休業中に行います。例年は学期末に午後の授業をカットして行っていましたが、今年度、夏季休業中に行うのは、授業時数を確保するためです。ほかの行事等も、授業に影響のない範囲で実施できるよう、工夫してまいります。

学習内容の習熟・定着の重点取り組みを行います

毎朝、朝の会の前に実施している「朝の学習」の時間を充実させ、学習内容の習熟や定着の時間とするとともに、**ICT機器の活用**により効率よく学習の習熟や定着ができるよう工夫してまいります。



学習補充の時間を設けます

すでに教育委員会からお知らせしている通り、**8月3日(月)～7日(金)に補習期間**を設ける計画です。**原則として「希望する児童」**を対象とします（担任からお勧めする場合もあります）。詳しい日程や方法は、また後日お知らせする予定です。

※時間は午前中1時間30分ほどの予定です



1学期中も日々の授業と習熟・定着の重点取り組みで学習補充を進めてまいります。学習の理解や定着に不安がある場合は、ご遠慮なく担任までご相談ください。

不審者等の対応について

先日、すぐメールで不審者情報をお知らせしました。お子さんから話を聞いた後すぐに学校にお知らせいただいたおかげで、迅速に対応することができました。学校からも職員が下校パトロールをしましたが、交番の方もパトカーで回ってくださいました。その折に、交番の方からは、「ぜひ最初に110番してください。すぐパトカーで出動できますので。」と教えていただきました。子どもたちの安全のため、「**まず110番！** 続いて学校へ」のご連絡にご協力をお願いいたします。